

平成24年度 政策評価書（事前の事業評価）

担当部局等名：防衛政策局防衛計画課

評価実施時期：平成24年6月～平成24年8月

- 1 事業名
護衛艦（5,000トン型DD）
- 2 政策体系上の位置付け
自衛隊の体制整備（装備品等の整備）
- 3 事業の概要等
 - (1) 事業の概要
対潜戦等の各種作戦の効果的な遂行による周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等を実施し得るよう、対潜戦能力等を向上させた汎用護衛艦（5,000トン型DD）1隻を建造する。
 - (2) 所要経費
約782億円（平成25年度概算要求額であり、後年度負担額及び初度費を含む。）
 - (3) 事業実施の時期
平成25年度に建造に着手、平成29年度に就役予定である。
- 4 評価のねらい
本事業について、必要性、効率性及び有効性が妥当であるか判断し、概算要求に資する。
- 5 政策評価の結果
 - (1) 必要性
 - ア 防衛省が当該事業を実施する理由
我が国の平和と独立を守り、国の安全を確保することは防衛省の任務であり、対潜戦等の各種作戦の効果的な遂行による我が国周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等に必要能力を維持向上させる本事業については、防衛省が実施することが適当である。
 - イ 当該年度から実施する必要性
既存の護衛艦の除籍及び就役の状況を踏まえると、「平成23年度以降に係る防衛計画の大綱」（平成22年12月17日安全保障会議決定・閣議決定）別表に示された護衛艦の48隻体制を構築するためには、平成29年度に新しい護衛艦1隻を就役させる必要がある。護衛艦の建造には5年を要するため、平成25年度から本事業に着手する必要がある。
 - ウ 既存の組織、装備等によらない理由
防衛省では、弾道ミサイルの警戒及び対処に従事しているイージス護衛艦を航空機等による攻撃から防護できる汎用護衛艦として、平成19年度以降、「あきづき」型護衛艦の整備を進めている。
我が国周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等を効果的に行うためには、任務を付与された部隊の1艦として、又は状況によって単艦で行動できる汎用護衛艦が必要であるが、諸外国の潜水艦の静粛化及び高性能化が進んでいる現状を踏まえると、対潜能力に優れた新たな汎用護衛艦を整備する必要がある。
 - エ 代替手段との比較検討状況
我が国周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等のために必要な要求を満たす護衛艦は、国内外に存在しておらず、新たに建造することとしたものである。
 - (2) 効率性
従来の護衛艦で採用しているガスタービンエンジンのみを用いたCOGAG^{*1}に代わり、ガスタービンエンジンと電動機とを組み合わせたCOGLAG^{*2}を推進形式として採用することにより、ガスタービンエンジンの維持整備費及び低速運航時の燃費の低減を図るなどして、護衛艦の効率的な運用を実現することとしている。

- ※1 COGAG: COmbined Gas turbine And Gas turbine。1推進軸あたり2台のガスタービンエンジンを組み合わせた推進形式であり、低速時は1台を、高速時は2台を運転する。
- ※2 COGLAG: COmbined Gas turbine eLectric And Gas turbine。低速時はガスタービンエンジン発電機で電動機を動かす電気推進、高速時は電動機とガスタービンエンジンを組み合わせた複合推進で運転する推進形式をいう。

(3) 有効性

ア 得ようとする効果

対空ミサイル管制機能を包含する多機能レーダを搭載し、航空機等からの攻撃に対する防御力を確保するとともに、静粛化が進む諸外国の潜水艦にも対応できるよう、新たなソナーシステム等を搭載し、潜水艦に対する捜索能力を向上させる。これにより、平成25年度護衛艦は、我が国周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等の能力を維持又は向上させることが可能となり、ひいては、動的防衛力の実現にも寄与することが出来る。

イ 効果の把握の仕方

上記効果の達成に資する能力については、就役前に実施される海上公試によって建造する護衛艦の性能について確認するほか、就役後においては、能力試験、訓練等の結果により確認する。

6 事後検証を行う時期

就役後5年を経過した平成35年頃に平成25年度護衛艦同型艦の部隊での運用実績等を検証する。

7 総合的評価

平成25年度護衛艦を整備することは、COGLAGの採用により護衛艦の効率的な運用を図りつつ、新たなソナーシステム等の搭載により潜水艦の探知能力を向上させることから、我が国周辺海域の防衛、海上交通の安全確保等の能力を効果的かつ効率的に維持又は向上させることが可能となるため、妥当なものと評価できる。

8 政策等への反映の方向性

政策評価の結果を踏まえ、平成25年度に所要の予算要求を行う。

9 その他の参考情報

主要性能対比表